

Contents



| | |
|------------------|--|
| はじめに | 目次/編集方針 02 基本理念とサステナブル経営方針 04 |
| ダイセルグループの強み | トップメッセージ 技術革新を加速し、多様なパートナーとともに愛せる未来を創造する 06 At a Glance 12 価値創造のあゆみ 14 価値創造プロセス 16 |
| ビジョンと戦略 | 長期ビジョン「DAICEL VISION 4.0」 18 サステナブル経営とマテリアリティ 20 中期戦略「Accelerate 2025」 22 財務戦略 24 |
| 中期戦略の実践と成果 | 特集1 Sustainable Product 溶かす技術で広がる可能性 26 特集2 Sustainable Process ダイセルグループのカーボンニュートラルに向けた挑戦 28 TCFD提言に沿った情報開示 32 特集3 Sustainable People 「人間中心の経営」の実践 自律的なキャリア選択と挑戦を促す人事制度/Diversity & Inclusion 34 人がより創造的に、働く幸せを感じられるモノづくりを実現する 36 |
| 事業別戦略 | メディカル・ヘルスケア事業 38 スマート事業 40 セイフティ事業 42 マテリアル事業 44 エンジニアリングプラスチック事業 46 |
| 持続可能な成長を支えるガバナンス | マテリアリティのKPIと実績一覧 48 社外役員対談 中期目標達成に必要なのはインパクトとスピード感 50 役員紹介 54 コーポレート・ガバナンス 56 品質不適切行為について 62 企業倫理(コンプライアンス) 63 |
| 資料 | 財務情報 64 会社情報/独立第三者の保証報告書 70 |

編集方針

ダイセルグループは、「価値共創によって人々を幸せにする会社」という基本理念の実現を目指し、持続可能な社会と中長期的な企業価値向上の両立に向け、事業活動を行っています。本報告書は株主・投資家の皆様をはじめ、様々なステークホルダーの方々に当社グループへの理解を深めていただき、コミュニケーションツールとして活用いただけるよう、中長期的な価値創造ストーリーに沿って関連の深い財務・非財務情報を統合して報告しています。レポート・ウェブサイト共に編集にあたっては、「読みやすく」「分かりやすく」「積極的な」取り組みの開示を心がけています。

財務・非財務情報の開示媒体

ダイセルレポート2023
(総合報告書)



経営の考え方、将来像、戦略、取り組みを統合し、一貫性を持って開示します。価値創造ストーリーを簡潔にお伝えするため、サステナビリティ重要課題の中でも、長期ビジョン・中期戦略と関連性の深い項目に絞って報告しています。

https://www.daicel.com/sustainability/library.html



関連するウェブサイト

■ サステナビリティサイト <https://www.daicel.com/sustainability/>
サステナビリティに関する詳細かつ網羅的な情報を環境(E)、社会(S)、ガバナンス(G)の項目に整理して報告しています。

サステナビリティレポート <https://www.daicel.com/sustainability/library.html>
例年8月末時点の「サステナビリティサイト」の情報をPDF化しアーカイブしています。

ESGデータ集 <https://www.daicel.com/sustainability/library.html>
サステナビリティの取り組みに関する詳細なデータのみを集約し、報告しています。

コーポレート・ガバナンス報告書 <https://www.daicel.com/sustainability/governance/>

■ IR情報サイト <https://www.daicel.com/ir/>
主に投資家・株主の皆様に向けて、有価証券報告書や決算短信、決算説明資料などの財務情報をまとめています。

有価証券報告書 <https://www.daicel.com/ir/annualreport.html>

At a glance <https://www.daicel.com/ir/glance.html>
ダイセルグループの概要や歴史、強みを簡潔に紹介しています。

■ コーポレートサイト <https://www.daicel.com/>

長期ビジョン <https://www.daicel.com/vision/>

中期戦略 <https://www.daicel.com/plan/>

事業・製品 <https://www.daicel.com/business/>

報告対象組織

ダイセルグループは、ダイセルおよび75社のグループ企業で構成されています。なお、本報告書では以下の用語を使用しています。

- ダイセルグループ/当社グループ：株式会社ダイセルおよびグループ企業
- ダイセル/当社：株式会社ダイセル
- グループ企業：株式会社ダイセルのグループ企業

また報告内容によって、対象としているグループ企業が異なります。詳しくは以下に記載しています。

報告対象期間

2022年度(2022年4月~2023年3月)
※一部報告対象期間外の内容を含みます。

参考にしたガイドライン

- IFRS「国際統合報告フレームワーク」
- 経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」
- GRI「GRIサステナビリティ・レポートング・スタンダード 2016/2018/2019/2020」

● 基本理念

価値共創によって 人々を幸せにする会社

Sustainable Value Together



ダイセルの祖業である木材を原料とするプラスチック「セルロイド」の製造工程



セルロイド製造試験機(圧搾機)

1900年代、日本でも原料生地が国産化され始めたセルロイドは、幅広い生活用品に使われ、人々の暮らしを豊かにしました。しかし、第一次世界大戦による特需が国内セルロイドメーカーの乱立、業界の過当競争につながり、粗製乱造による品質低下や、原料の一つである、樟脳の乱獲(樟樹の乱伐)を招きました。

この状況を憂慮した主要メーカー8社が合併による業界再編を図り、大日本セルロイド株式会社、今日の当社が誕生しました。これによって、原料資源の管理、生産や品質の安定化、川下業界である加工業者の育成支援などが可能となり、後に、世界一の出荷量を誇るセルロイドメーカーの基盤を作りました。また、合併とともに取り組んだセルロイドの不燃化研究は、様々な素材を創出する化学産業への発展の礎ともなりました。

設立から100年が経ち、事業や組織は大きく変貌しましたが、化学の力で人々を幸せにしたいという志は設立当時からダイセルに受け継がれる精神です。

セルロイドメーカー8社が手を組み社会を豊かにしたように、ダイセルはお客様やパートナーと共に持続可能な社会づくりに貢献していきます。“価値共創によって人々を幸せにする会社”という変わらぬ志を胸に、化学の力で未来を豊かに変えていきます。

● サステナブル経営方針

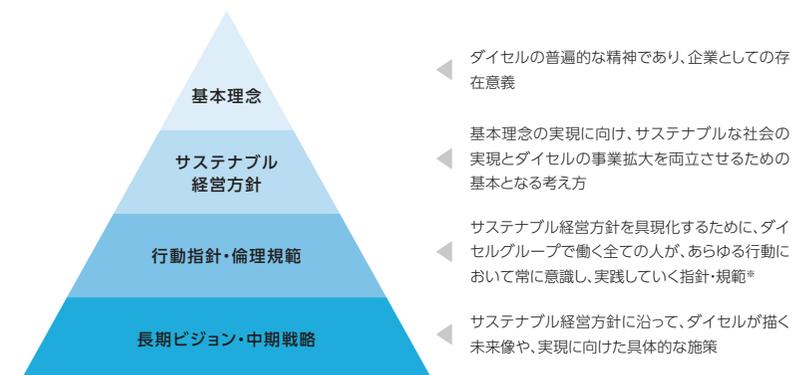
私たちダイセルグループは、安全・品質・コンプライアンスを最重要基盤とし、誠実さと地道な努力そして自らの変革により、サステナブルな社会の実現とダイセルの事業拡大を両立することで、基本理念を実現していきます。

人々の豊かな生活を実現する新しい価値を創造し提供します

全てのステークホルダーとともに
地球環境と共生する循環型プロセスを構築します

多様な社員が全員、存在感と達成感を味わいながら成長する
「人間中心の経営」を進めます

● ダイセルグループの理念体系



*当社グループの第三者認証における不適切行為を受け、改めて安全・品質・コンプライアンスの重要性を確認し、グループ内への周知徹底を図るため、行動指針・倫理規範の見直しを行いました。